

沼田城、3D画像で建築

クライムスマホアプリ開発へ

システム開発のクライム(群馬県高崎市)は沼田市にあった沼田城を3次元(3D)画像で建設するスマートフォン向けアプリを開発する。築城



3Dの沼田城を完成させる

を築しめるゲームで、NHKの大河ドラマ「真田丸」の影響で同市など真田家ゆかりの地に注目が集まるなか、歴史が好きな人の利用が見込めると

判断した。今夏の完成を目指す。上州真田 3D沼田城はIT(情報技術)ベンチャー、ろけっと開発(前橋市)と共同で開発する。ゲームの中で瓦や材木などを集めていくと、3Dで再現した城の天守や石垣などが完成する。沼田市教育委員会の監修を受け、当時の様子を再現する。

利用者はアプリを無料でダウンロードできる。城内の建物などに広告枠を設け、広告主を募るところで収益を得る。例えば川利明社長はともに沼田高校出身の経営者で、地域貢献の一環として開発することにした。まず1万ダウンロードを目標とする。真田丸に登場する県内の他の城も取り入れるほか、成功すれば県外の城についても同様のアプリの開発を検討する。

でダウンロードできる。城内の建物などに広告枠を設け、広告主を募るところで収益を得る。例えば川利明社長はともに沼田高校出身の経営者で、地域貢献の一環として開発することにした。まず1万ダウンロードを目標とする。真田丸に登場する県内の他の城も取り入れるほか、成功すれば県外の城についても同様のアプリの開発を検討する。

ホームページに導く仕組みをつくる。クライムの金井修社長と、ろけっと開発の宇田川利明社長はともに沼田高校出身の経営者で、地域貢献の一環として開発することにした。まず1万ダウンロードを目標とする。真田丸に登場する県内の他の城も取り入れるほか、成功すれば県外の城についても同様のアプリの開発を検討する。

ホームページに導く仕組みをつくる。クライムの金井修社長と、ろけっと開発の宇田川利明社長はともに沼田高校出身の経営者で、地域貢献の一環として開発することにした。まず1万ダウンロードを目標とする。真田丸に登場する県内の他の城も取り入れるほか、成功すれば県外の城についても同様のアプリの開発を検討する。